

令和4年5月19日

【法人事務所の移転について】

(理事長 野々村好三)

当法人の事務所につきましては、社会福祉法人日本点字図書館様のご協力を得て、これまで同館内に置いていただいておりますが、諸事情により同館に当法人事務所を引き続き置くことが困難になったため、令和4年2月28日開催の臨時総会に於いて、大阪府池田市内への事務所移転を議決し、年度末に移転に伴う諸手続きを行いました。皆様、総会の書面議決へのご協力をありがとうございました。認可が下りて正式な事務所移転が完了するのは5月中の予定です。

・事務局機能について

理事の所属先でもある以下の2法人・1団体で分担することとしました。

- ・社会福祉法人 日本ライトハウス（主に教科書製作の調整を担当）
- ・社会福祉法人 名古屋ライトハウス（主に「教点連ニュース」発行を担当）
- ・地域の学校で学ぶ視覚障害児（者）の点字教科書等の保障を求める会（主に各種事務資料作成・経理を担当）

新事務局所在地等

〒563-0026 大阪府池田氏緑丘2-7-11-206 山本有美子 気付

経理担当：脇本あき子

本会連絡先：山本有美子、電話 090-9695-2297

本会メールアドレス：info@kyotenren.org

【書面議決による総会に向けてのオンライン説明会にご参加ください】

5月28日(土)15時半～17時に、総会書面議決に関する説明会をオンライン(Zoom)で行います。

徐々にコロナ感染者も減少してきていますが、まだ一度に会員が集い総会を開催する状況には至っていないことから、令和4年度総会も前年度と同様、書面議決を行うこととなりました。それに先駆けて、5月28日は総会資料にそって、説明を行い、質疑応答も行いますので、ぜひ会員の皆様にはご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、オンラインの場合では承認確認はいたしません。本誌とともに総会資料（書面議決書を含む）と書面議決用の返信用封筒を同封しておりますので、議決の意思表示

を郵送にてご提出ください。

書面議決送付の締め切りは、6月3日（金）です。郵便物の遅延もきかれますので、なるべく早めにご返信くださいますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

オンライン説明会へのお申し込み・問い合わせなど詳細については、同封の資料をご確認ください。

※なお、今回は令和4年度の年会費のお支払いについての書類（振込用紙など）も同封しております。年会費は7月末までをお願いいたします。

【点字考案200年記念事業記念講演会&シンポジウムが開催されました】

（事務局長 奥野真理）

3月26日（土）、教科書点訳連絡会も協力団体として参加している、点字考案200年記念推進委員会が主催する第1回記念事業講演会&シンポジウムが東京と大阪の2会場と、オンラインの併用で行われました。

講演では、韓国で2017年に施行された「点字法」について、韓国シロアム視覚障害者福祉館常務理事で、元国会議員のチェ・ドンイク氏から成立の経緯と現状が話されました。韓国でも、ITの普及により音声媒体の利用が拡大する中、点字が公的な文字として認知されるように法案を提出しました。しかし、議員の間で点字が知られておらず、国会で承認を得るのは一筋縄ではいかなかったようです。また、法律が成立してからも、点字技術者が国家資格者として認められていないことや、罰則が設けられていないため、法律が強制力を持たないことなど、課題も多いようです。

続くシンポジウムでは、日本の4人の点字使用者が、それぞれどのように点字と向き合っているかを、経験を交えて発表しました。

中でも、当会理事で、元・日本点字図書館館長（現・理事長）の長岡英司氏の報告には目を見張るものがありました。点字図書館の点字図書の出数が1982年に55,454タイトル（一人当たり3.21タイトル）だったのが2017年には42,357タイトル（同1.70タイトル）に減っているなど、点字の利用率の減少を示す統計結果が各種紹介されました。

他のシンポジストも、ご自身の経験を踏まえて、これまでの国内でどのように点字が普及してきたか、教育現場での点字指導や、インクルーシブ教育で使用される点字の存在意義などを今後の期待を含めてお話いただきました。

現在、YouTubeで講演会とシンポジウムの動画をご覧いただけるほか、資料もダウンロードできますので、当日参加できなかった方もぜひ視聴していただければと思います。

第1回点字考案200年記念事業「記念講演会&シンポジウム」 - YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=a-PmJcQj7Rk>

【令和3年度第6回理事会記録】

日 時：2022年4月23日（土）10～12時

場 所：オンライン

参加者（敬称略）：池村、加藤、川島、小宮山、鈴、田中、長岡、野々村、藤下、
牟田口、奥野

内 容：

1. 令和3年度事業報告、決算について確認された。
 - ・令和3年度点字教科書実態調査のリストは、新しいホームページが開設されてからアップすることや、監査はすでに終わっているとの報告があった。
2. 令和4年度事業計画案、予算案について確認された。
3. 高橋秀治理事の退任について
 - ・高橋氏が理事を退任されたいとの申し出があった。
 - ・福山氏、高橋氏の理事退任後の補充については当分行わないことが確認された。
 - ・令和3年度末現在の役員名簿を総会資料とともに配布することとなった。
4. 総会に向けて、資料の作業、送付の準備、日程等を確認した。
5. 教点連ニュース発行について
 - ・総会資料と合わせて5月14日ころに発送する。
 - ・ニュースの中の連絡先は、住所は名古屋ライトハウス、メールアドレスは教点連代表新アドレスを記載し、電話番号は掲載しない。
6. 4月16日に行われた事務局引継ぎ会議について、藤下氏より報告があった。
次回の理事会は、6月11日（土）10時から。

【令和3年度第5回理事会記録】

日 時：2022年3月12日（土）10時～12時

場 所：オンライン

参加者（敬称略）：池村、加藤、川島、鈴、田中、野々村、福山、藤下、三上、
牟田口、奥野

内 容：

1. 3月初旬に行った、事務局体制と移転に関する内容の書面決議について
 - ・32会員のうち、29団体・個人から書面にて承認の連絡があり、3団体・個人へは電話で意思確認を行い、全一致で承認された。
 - ・今後、メーリングリストや教点連ニュースで結果を報告する。
2. 理事退任について
 - ・発足当初から関わってくださった東京ヘレン・ケラー協会の福山氏が、3月末を持って退任されるとの報告があった。
 - ・今後の理事の補充については、次回の理事会までに検討する。
3. 新事務局移転に関する報告
 - ・事務局移転について東京都に手続きを行った。

- ・ホームページ移転については早めに進めることになった。
 - ・4月以降に、教点連としてZoomのアカウントを取得する。
4. 令和4年度総会について
- ・オンラインと書面議決を併用して行う。
 - ・オンライン総会は、5月28日（土）15：30～17：00に行う。
 - ・次回の理事会は、4月23日（土）10時から、事務局引き継ぎの打ち合わせを、4月16日（土）10時からを予定。
5. その他
- ①「教科書点訳の手引き」の編集の進捗状況の報告があった。
 - ②点字考案 200 年記念推進委員会主催の第1会記念講演会 & シンポジウムの情報について、会員に至急メーリングリストでお知らせする。

以上

発行日：令和4年5月19日

発行所：NPO法人全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会

ホームページ：<http://kyotenren.web.fc2.com/>

発行人：野々村好三

ニュース発送元：（社福）名古屋ライトハウス法人本部

〒466-0855

名古屋市昭和区川名本町1丁目2番地 名古屋ライトハウス法人本部

本会E-mail：info@kyotenren.org

振込口座番号：0180-7-262151

口座名義：全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会